



# 渡辺ひかる 政策方針

～ 光りかがやく未来をえがく ふなはし新時代！～

光りかがやく未来をえがく  
ふなはし新時代！

# 4つの政策方針

光りかがやく  
未来をえがく  
ふなはし新時代！

1. 未来へと持続する村づくり
2. 子育てしたくなる村づくり
3. 高齢者にも安心な村づくり
4. 公平で透明な役場づくり

# 政策方針の全体像

光りかがやく  
未来をえがく  
ふなはし新時代！

## 1. 未来へと持続する村づくり

### 【ビジョンの提示】

関係人口3万人創出

### 【人的資本・関係資本の構築】

村民間コミュニケーションの推進

### 【産業構造のグランドデザイン】

農業の課題解決・空き家を活用した創業支援

## 2. 子育てしたくなる村づくり

### 【ハード／ソフト両面の安心醸成】

乳幼児育児への支援強化・共助による支援体制

### 【ハード／ソフト両面の安心醸成】

家庭／地域内共助・生きがい創出・防災／減災

## 3. 高齢者にも安心な村づくり

# 「誇れるふるさと」の実現

### 【生きる力を育む教育環境】

子育てしたくなる教育環境の整備

### 【広域で支え合う医療・福祉環境】

周辺医療機関との連携

## 4. 公平で透明な役場づくり

### 【住民ニーズに沿った仕組み整備】

開かれた村政

### 【多様な人材の活躍環境整備】

誠実な組織づくり

### 【事業効果の検証体制整備】

行政事業の適正化

# 方針 1.未来へと持続する村づくり

光りかがやく  
未来をえがく  
ふなはし新時代！

テーマ

ビジョンの提示

人的資本・関係資本の構築

産業構造のグランドデザイン

重点方針

関係人口3万人創出

村民間コミュニケーション  
の推進

農業の課題解決  
空き家を活用した創業支援

短期の  
取り組み

舟橋村が「未来へと」持続することをビジョンに掲げ、その浸透に必要な『人とひとの繋がり』を生み出します。

コロナ禍で急速に失われた地域のつながりを、従来催事の再開・新イベントの企画を通じて世代を超えて融和するコミュニティを形成します。

農業従事者の高齢化、継承問題への対応や高効率化を図るための優良農地化・ICT技術による低労力化支援や産品の高付加価値化に取り組みます。

中長期の  
取り組み

あらゆる施策の集約ゴールとして、県の掲げる目標「関係人口1000万人」に基づいた、舟橋村の関係人口目標を設定します。

「月イチ園むすび」との連携、村外からの催事誘致を通じて多様な方々の参画を促し、ジェンダーやバックグラウンド、世代にとらわれず住みやすい村を実現します。

農業を新たな産業のアセットと捉えた、アグリツーリズムの実施や学校給食への有機農産物積極利用、休耕地・空き家を活用した創業支援など、新産業の創出支援に取り組みます。

# 方針2.子育てしたくなる村づくり

光りかがやく  
未来をえがく  
ふなはし新時代！

テーマ

生きる力を育む教育環境

ハード面の安心醸成

ソフト面の安心醸成

重点方針

子育てしたくなる  
教育環境の整備

乳幼児育児への支援強化

共助による支援体制

短期の  
取り組み

STEAM教育やキャリア教育の導入を推進。社会人講師の活用など、学校教育だけに負担させない外部との連携を有効に取り入れて実行します。

こども園の待機児童問題をはじめ、乳幼児育児に必要な物品の支給強化など、現在緊急課題とされているテーマへの対策に取り組みます。

助産師による訪問事業の強化や、村内外の子育て世帯が集い、転入のきっかけにもなっている子育て支援センターの活動領域拡充に取り組みます。

中長期の  
取り組み

日本一小さな村という、住民自治を身近に感じられる環境を活かした政治教育・主権者教育や「新しい資本主義」におけるお金の教育に取り組みます。

公共施設の利用制限を撤廃、軽減し、子育て世帯と高齢世帯がより自然と交わり合う生活動線を設計することでコミュニティの協働を促進します。

住民の年齢が上がっていくことを踏まえた、3世帯化による家庭内共助の支援、子育てサロンの設置など含めた安心できる人間関係の構築を後押しします。

# 方針3.高齢者にも安心な村づくり

光りかがやく  
未来をえがく  
ふなはし新時代！

テーマ

広域で支え合う医療・福祉環境

ハード面の安心醸成

ソフト面の安心醸成

重点方針

**周辺医療機関との連携**

**防災・減災・復旧計画の策定  
公共交通環境の整備**

**家庭内・地域内共助  
生きがいの創出**

短期の  
取り組み

周辺自治体およびその自治体に存在する医療機関との情報共有、交通手段の確保を通じた連携体制を構築します。

周辺自治体との災害時広域連携協力体制を強化、民間企業との災害時協定、災害後計画の協定締結を進めます。また、照明設置や用水などの日常安全対策にも取り組みます。

舟橋会館を拠点に、各種サロンやサークル活動をはじめとした高齢者の生きがいづくりを支援するほか、村内の催しを通じて世代間交流を促進します。

中長期の  
取り組み

社会全体で遠隔医療、在宅医療の普及が促進されることを踏まえた、高齢者にやさしいICT医療環境の整備に取り組みます。

民間企業の先進技術を取り入れた暮らしのDXや、超小型モビリティ導入をはじめとした高度運転自動化時代に対応した、交通弱者を生み出さないためのインフラ整備を行います。

家庭内の扶助はもちろんのこと、単身高齢者世帯が増える中でのマイクロコミュニティによる安否確認、ICTを活用した緊急対応システムの整備に取り組みます。

# 方針4.公平で透明な役場づくり

光りかがやく  
未来をえがく  
ふなはし新時代！

テーマ

住民ニーズに沿った仕組み整備

多様な人材の活躍環境整備

事業効果の検証体制整備

重点方針

開かれた村政

誠実な組織づくり

行政事業の適正化

短期の  
取り組み

各種SNSによる村長ホットラインの設置・村長室の透明化をすぐに実施するほか、各自治会・世代ごとの声を細やかに反映できるタウンミーティングを定期開催します。

パワハラ・セクハラや各種不正の徹底追及・対応の上、行動変革をゴールとした研修の実施、職務規定・コンプライアンス違反に対する対応基準を確立、再発防止に取り組みます。

現在検討、遂行されている各事業に関する適切性の見直し、目標・指標の設定状況に関する調査を実施します。

中長期の  
取り組み

役場の各種手続きの効率化・省力化・少資源化をICT活用により実現、住民サービスの迅速化・ノンストップ化によるスモールデメリットの解消を図ります。

他自治体や中央官庁、民間との人材交流や様々な協業を通じて外部の風を取り入れる。また、役場内でも年齢や経歴を不問にした実力・成果に基づく抜擢人事を行います。

各事業の事中・事後における効果検証の実施、中長期事業におけるKGI・KPIの設定と検証体制の設置を推進。外部有識者の協力を得た、適正なチェック体制を構築します。